

【記入例】

※ 被害の防止の目的での捕獲は、現に被害が生じているか又はその恐れがある場合で、被害防除対策をしても被害が防げない場合に行うとされています。

**鳥獣捕獲等許可申請書**  
(愛がんのための飼養以外)

年 月 日

北九州市長 様

申請者 住 所 〒 TEL ※ 申請者は捕獲作業をする方個人となります。複数名いる場合は欄外の「注」に従ってください。

氏 名 印

職 業 例：会社員

生年月日 年 月 日

※ 申請者は、被害を受けた者又は被害を受けた者から依頼された者になります。  
※ 法定猟具（銃器、わな、網）を使用する場合は、狩猟免許を持ち、狩猟登録を行っている者でなければ申請できません。

下記のとおり、鳥獣の捕獲等の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により申請します。

記

捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量	例：カラスの雛10羽及び卵10個
捕獲等又は採取等の目的	例：倉庫内の商品が糞で汚されるため（生活環境被害）
捕獲等又は採取等の期間	〇〇年 〇〇月 〇〇日から 〇〇年 〇〇月 〇〇日
捕獲等又は採取等の区域	例：〇〇区〇〇町〇番〇号
捕獲等又は採取等の方法	例1：手捕り 例2：箱わな 例3：つき網
捕獲等又は採取等をした後の処置	例1：処分 例2：埋設
学術研究を目的として捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、研究の事項及び方法	
法律施行規則第7条第1項第7号に該当する場合は、その場所の位置、名称及び理由	※ 市役所に確認のうえ、ご記入ください。 例1：〇〇鳥獣保護区、〇〇特定猟具（銃器）使用禁止区域 例2：被害が規則に定める区域内で発生しているため
銃器を使用する場合は、銃砲所持許可証の番号及び交付年月日	

注 氏名について、共同申請の場合は、「代表者〇〇ほか△名（別紙名簿のとおり）」のように記入すること。

※ 下記添付書類のほかに、被害確認のための写真を添付して下さい。さらに、法令猟具を使用する場合は、狩猟免許及び狩猟登録証の写しを添付して下さい

- 添付書類
- (1) 捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした図面（捕獲実施区域図）
  - (2) 銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等をしようとする場合は、当該方法を明らかにした図面
  - (3) 学術研究の目的の場合は、研究団体の長の副申書
  - (4) 鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止の目的の場合は、捕獲実施計画書
  - (5) (4)の場合で、被害者から依頼を受けた場合は、捕獲依頼書
  - (6) 銃器を使用する場合は、銃砲所持許可証の写し
  - (7) 共同申請の場合は、鳥獣捕獲等許可申請者名簿
- ※ 別紙様式をご利用ください  
※ 別紙様式をご利用ください  
※ 別紙様式をご利用ください